

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	E 指定管理施設管理運営事業	
事務事業名	都市緑化センター運営事業				事業番号	019-081	
担当部署名	建設局	局	公園緑地部	部	公園緑地整備課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	5. 強くなやかな都市基盤 ～Resilient～		施策	(3)ゼロカーボンシティの推進	
			有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう		ターゲット	15.1,15.2,15.5	
			有	取組	都市緑化の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	都市部における緑地面積※市全域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積				
			有	現状値	2,261ha(2022年度)		目標値	2,264ha(2025年)	
2	関連計画			堺・世界遺産魅力創造ロードマップ 堺市緑の基本計画、堺市生涯学習基本方針					
3	事業開始年度			— 年度		点検対象年度（堺市基本計画2030）		令和 12 年度	
4	実施根拠			都市緑地法、堺市緑の保全と創出に関する条例					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、指定管理者		
6	事業の対象	市民	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的	本施設は、本市のシンボルパークである大仙公園内にあり、昭和50年建設省（現 国土交通省）都市局が発表した「緑の相談所－都市緑化植物園－施設運営要領」を受けて、昭和61年度の開園以後、都市緑化を発信する市として唯一の拠点施設として活用し、都市緑化を推進している。		
8	事業内容	緑化を推進する拠点施設かつ緑を介した地域コミュニティの醸成を図る。 ・総合景観を重視した庭園等の施設整備 ・刊行物等による花と緑に関する情報の発信 ・花や緑に関する相談 ・ボランティア団体等と連携した講習会の開催 ・展示会や人と花と緑が触れ合えるイベントの開催 ・小学生向けプログラムの実施（クイズラリーや園内ガイド等）や関西大学と連携したこども向けイベント等を開催		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	指定管理者		
10	公民連携・協働事業	ボランティア団体「都市緑化センター友の会」約400名、関西大学、堺ライオンズクラブ、堺仁徳ライオンズクラブ、府立堺支援学校、堺市公園協会		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	小学校などの団体利用者の定着	件	目標値	40	50	-	-
			実績値	26	34	-	-
			達成率	65%	68%	-	-
12	当該指標を選定した理由	指定管理の仕様書において、こどもが大人になっても訪れたいくなる施設をコンセプトとしているため。なお、令和8年度からは新たな指定期間として、こどもから高齢者までさまざまな世代が来館することにより、幅広い世代に対して花や緑と触れ合う機会を提供し、都市緑化の推進を図るため、「来館者数」を成果指標とする。（令和8年度は10万人以上。指定期間最終年度である令和11年度は11万5千人以上）					
	目標値の設定根拠・算出方法	毎年、市内の小学校92校の約3分の1以上が来訪することを目標として、指定管理者選定の際に庁内で掲げた指標であり、協定締結後に指定管理者と目標共有したものの。					
	活動指標	単位		実績		目標	
	SNSフォロワー数	人以上	目標値	7,000	12,000	-	
			実績値	7,531	8,422		
			達成率	108%	70%		
	当該指標を選定した理由	SNSを活用した広報・プロモーションにより新たなターゲット層の利用者を広げるため。なお、令和8年度からは新たな指定期間として、市の様々な施策（SDGsや文化、生物多様性等の環境）に関連した取組（イベント等）を企画及び実施することにより、来館者数の増加を図るため、「市の施策との連携による取組件数」を活動指標とする。（令和8年度は14件以上。指定期間最終年度である令和11年度は20件以上）					
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者選定時の目標					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	都市緑化センター運営事業	事業番号	019-081
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	53,478	59,717	61,500	58,383	62,421
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	600	2,200	2,191	2,200
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	9,720	9,720	10,080	10,080	10,440
	年間経費（c）=(a)+(b)	63,198	69,437	71,580	68,463	72,861

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	R8				R7	R8		
16	都市緑化センター指定管理者委託料	決算	52,500	52,500		決算				
		予算	53,421	53,421		予算				
	都市緑化センター施設修繕費	決算	2,789	2,789		決算				
		予算	4,000	4,000		予算				
	都市緑化センター施設改修工事	決算	2,989	798		決算				
		予算	3,000	800		予算				
	都市緑化センター施設内設備調査等業務	決算	105	105		決算				
		予算	2,000	2,000		予算				
		決算				決算				
		予算				予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分		単位	令和6年度	令和7年度
	① 都市緑化にかかる相談件数		件	922	1,311
	② 上記①にかかる年間経費		千円	971	971
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	1,053	741
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	市民の緑化活動に対する展示会や講習会を通じた緑化活動や植物に対する学習を行うだけでなく、施設の新たな魅力を創出するために、関西大学と連携し、こども向けイベントやプログラム等を取り入れた効果的な運営を行っている。また、大仙公園事務所と連携し新たに「大仙公園あそびうぼ」という大仙公園を活用したプレーパークのイベントを実施、レンタルグッズ（ピクニックセット・ゲームセット等）の貸出など、大仙公園の新しい活用方法について提案している。 緑の相談窓口業務については、多く寄せられる相談内容をホームページへ掲載したほか、緑化に関するイベントの際に別途相談の機会を設けるなど、様々な取組により効果的・効率的な管理運営を行った。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	市民の緑化活動に対する指導や相談、展示会や講習会を通じた緑化活動や植物に対する学習、関西大学との連携イベントや小学生向けプログラムの実施による啓発活動等により、都市の緑化に寄与している。 また、SDGs未来都市計画のゴール17の主な取組（地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進）にも関連し、パートナーシップの形成に寄与している。
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	当施設の来館者数は年々増加しており、令和7年度の来館者数は10万人を超え、効率的な都市緑化の推進を行うことができている。 また、関西大学など様々な主体と連携して魅力的なイベントを実施することで、従来より幅広い年齢層へ都市緑化の普及啓発を行うことができている。
	有効性	■ 高い □ 低い	